

平成29年度 自殺総合対策事業実施状況

事前予防（一次予防）

◆自殺防止！東京キャンペーン

自殺対策強化月間（9月・3月）に、区市町村、民間団体等と連携して実施

<平成29年9月実施結果>

- ① 特別電話相談（相談時間を延長するなどして実施）
 - ・こころの悩み相談 件数：1,324件
 - ・自死遺族相談 件数：51件
- ② 街頭キャンペーン（普及啓発グッズ等の配布）
 - 【町田市】
実施日：9月7日
場所：小田急町田駅構内、JR町田駅構内 等 配布部数：2,500部
 - 【練馬区】
実施日：9月20日
場所：西武鉄道練馬駅 配布部数：1,000部
- ③ 各種普及啓発等
ポスター、チラシの配布（区市町村、関係機関、鉄道会社等）
広報媒体の活用
広報東京都、都HP、デジタルサイネージ、検索連動型広告、等
- ④ こころといのちの講演会 ＊東京福祉大学が企画・運営協力
開催日：9月30日（土）
会場：東京福祉大学池袋キャンパス
テーマ：若者の自殺予防を考える
学生によるパネルディスカッションを実施

<平成30年3月（予定）>

- ①特別電話相談（24時間対応等）
- ②街頭キャンペーン（大田区、小平市）
- ③各種広報媒体による広報
- ④講演会：3月14日（水） 等

地域自殺対策強化事業

平成29年度補助申請団体数：区市町村 53、民間団体 13

対象事業	補助率
対面相談事業、電話相談事業、人材養成事業、普及啓発事業、自死遺族支援機能構築事業	1/2
計画策定実態調査事業、若年層対策事業、深夜電話相談強化事業、自殺未遂者支援事業	2/3
自殺未遂者支援・連携体制連携構築事業、災害時自殺対策事業、ハイリスク地対策事業、地域特性重点特化事業	10/10

危機対応（二次予防）

◆ゲートキーパー養成事業 ※27年度から区市町村事業に移行

- 「出前」研修（都が実施）
都立看護専門学校、生活困窮者対応窓口職員研修、
東京都社会福祉士会自殺予防ソーシャルワーク研修、精神保健福祉研修

◆こころといのちの相談・支援 東京ネットワーク

- 自殺対策に係る関係機関により構成されたネットワーク
- リーフレット「東京ネットワーク 相談窓口一覧」の配布
部数：30,000部
配布場所：区市町村やネットワークの各窓口、都内公立・私立学校 等

◆東京都自殺相談ダイヤル～こころといのちのほっとライン～

- 精神保健福祉士や保健師、臨床心理士等の資格をもつ相談員が、相談者の抱える問題を傾聴しながら整理し、必要に応じて各種相談機関につなげる。
相談時間：14時～翌朝5時半
平成28年度実績：19,700件

事後対応（三次予防）

◆自殺未遂者支援研修

- 日時・会場：①平成29年11月27日、②平成29年12月11日
- 講義内容：「東京都の自殺総合対策について」
「自殺予防の考え方
～救急医療機関と地域支援機関との連携について～」
事例検討（グループ討議）
- 受講者数：84名

◆自殺未遂者対応地域連携支援事業

- ～東京都こころといのちのサポートネット～
救急医療機関等から自殺未遂者についての情報提供を受け、自殺を再度図ることがないように、未遂者の状況やニーズを確認した上で、支援機関と調整を行い、地域の必要な支援に繋ぐ。
主な対象：自殺未遂者・希死念慮のある方・自殺リスクのある方等
対応時間：9時から19時まで（受付は17時まで）・年中無休
対応状況：906件（延べ件数：3,893件）

◆遺族への情報提供

- リーフレット「大切な人を突然亡くされた方へ」の配布
こころの悩み相談窓口、医療機関の情報、遺族の集い、生活相談窓口、悲しみの中でも必要な手続きを記載
配布場所：保健所、区市町村、監察医務院、警視庁鑑識課多摩支所 等